

平成27年4月26日

南足柄市議会議員選挙

選挙公報

南足柄市選挙管理委員会

執行



日本共産党
たか だ さぶ ろう 65才
高田 三郎

子育てしやすい南足柄、安心して老後を送れる南足柄を！
安倍政権の「消費税増税、社会保障切り捨て、アベノミクスで格差拡大、原発再稼働の推進」に反対し、今こそ、憲法を生活に生かしましょう。

- 1、これまで一貫して、小児医療費助成（通院対象年齢の拡充）に取り組んできました。早急に確実に、入院と同じように、通院の医療費助成を中卒まで実施させます。
- 2、学童保育の充実に取り組みます。3月議会で保護者負担の減免制度を打ち取りました。負担軽減と学童保育の充実のために頑張ります。
- 3、市立幼稚園の統合・廃園に反対し、3年保育を実施させましょう。教育環境の充実をはかりたい。
- 4、防災行政無線の難聴世帯の解消、改善をさせます。
- 5、国民健康保険の引下げに尽力、少額ですが連続して引下げました。
- 6、介護保険制度の負担軽減とサービスの充実のために働かせてください。
- 7、健康寿命日本一をめざし、予防医療・健康診断等に力を尽くします。

住所：南足柄市塚原845番地6、現在、南足柄市議会議員4期、日本共産党市委員長



か とう
加藤 よういち
58歳

がんばろう 南足柄
Love & Peace!

子育て支援策の拡充や学校教育の向上による定住人口の増加、地域の活性化を推進（子どもの学力・活力・社会力の向上、放課後子どもプランの拡充、食育の推進など）

- 市町合併を推進（県西地域の合併による「東箱根市」または「箱根市」等の実現を推進）
- 地場産品を活用した飲食店、小売店等の商業の振興を推進
- 花紀行、金太郎、金次郎、農産物などで「まちおこし」を行っているボランティア団体を支援
- 地域伝統芸能団体、文化団体、スポーツ団体等を支援
- 防災減災、防犯対策の向上を推進
- 市議会、行政の行政改革を推進

【プロフィール】
昭和31年10月 岩原に生まれる 加藤周平（元南足柄町議会議員の孫）
昭和50年3月 小田原高校卒業
昭和55年3月 横浜国立大学経済学部卒業
昭和55年4月 南足柄市役所入庁
平成23年3月 南足柄市議会議員として54歳で退職（勤続31年）
平成23年4月 南足柄市議会議員に当選（一期目）
平成15年度 岡本中学校PTA会長
平成21年度 岩原自治会会長



安藤 進
六十一才

福祉支援の充実で住みよい南足柄市

- 高齢者や障がい者が住み慣れた地域で日常生活や社会生活を安心して過ごせるように、生きがいを持てるような地域の環境づくりに努めます。
- 子育てと仕事が両立できる子育て支援に向けた取り組みに努めます。
- 小中学校の設備等を整えて、学習しやすい学校環境づくりに努めます。
- 青少年健全育成会を通して組織の連携強化や情報交換の充実を図り、地域住民とともに子ども達を見守る体制と安全な地域環境づくりに努めます。

地域コミュニティ組織

○地域を中心とした地域防災対策、防犯安全対策の取組みは、地域の組織（自治会を中心に民生委員、地域福祉会、老人会、PTA、子ども会等）が課題を共有して活動できる地域づくりに努めます。



高木 よしかつ
六十三才

この街をもっと元気に！
フレッシュな気持ちでフットワーク良く、みなさまの想いを市政につなぎ、新しい風を起こします！
お年寄り子どもたちの明日の笑顔のためにも必ずやります！

「元氣な街・南足柄を作る4つの提言」

- ①「南足柄の魅力」を全国に発信！
- ②「いきいき健康長寿のまち」創生！
- ③三世同居で定住化促進！
- ④防災体制の充実で安全安心な街づくり！



無所属
加藤 恵三

生き活きた暮らし、南足柄の発展をめざして。

市民の皆様が安心して生き活きた暮らしを送る街づくり、未来に希望を持てる街づくり、南足柄のすばらしい環境を大切に、自然と調和した故郷を次の世代へつなげていくことを、モットーとして活動してまいりました。

今後は、この思いを強い決意として、市民の皆様の声をしっかり受け止めて市政に反映させてまいります。

◆私は次のことを目指します。

- ☆健康で安心できる暮らし
- ☆小児医療費の無料化への取り組み
- ☆高齢者、年金生活者の負担の軽減
- ☆広域行政の推進
- ☆自然と調和した南足柄市の発展



公明党公認
うすいただし
57歳

うつくはたく！希望の未来に！

うすいは挑戦致します！

- ☆全世代にわたる健康づくりのために、様々な体操や運動を活用して、健康寿命を延ばす事業を推進致します！子どもの食育の充実に取り組みます！
- ☆災害に強い街づくりの構築を目指し、学校や企業、介護施設等での防災教育の充実に取り組みます！また、地域で防災活動を担って頂く人材の育成を推進致します！
- ☆住みたい街ナンバーワンを目指し、私たちのふるさと南足柄市の魅力や、地域の特色を生かした観光振興対策を充実致します！
- ☆高齢者福祉の更なる充実のために、地域で一人暮らしの高齢者をサポートする体制整備に取り組みます！

うすいただしプロフィール
●昭和33年2月9日生まれ 小田原市出身
●昭和51年 県立西湘高校卒業
●昭和56年 防衛大学卒業
●平成元年 プロボウラーライセンス取得



わ だ よう いち
和田 洋一
六十才

和田洋一の約束

- 1、経済が活性化される街づくり
- 2、安全で暮らしやすい街づくり
- 3、健康で生きがいのある街づくり

南足柄は市内の働く場が極度に減少し、現在から将来に向けて大きな不安を抱えています。このままでは若年層が働く場を外に求め、人口は激減し商業施設等も撤退、市の財政が悪化し、インフラ整備も出来ずに衰えるのは必至のものとなります。

したがって私は、今まで携わってきた農業・工業・商業の経験を活かし元氣な街を作り直します。

- 地元での雇用を創出する企業の誘致をします。
- 地元中小企業や、商工業者と新たに開業しようとする市民等への支援をします。
- 官民一体の情報収集や情報交換により高齢者や子供たちを中心とした市民の命と財産を守ります。
- 子供たちの個性を生かし学習、スポーツ、文化活動を通して将来地域に貢献出来る人材の育成をします。
- 救急患者の適切な対応と病床数の確保を行う。
- 中学生以下の医療費無料化をします。
- 薬膳アドバイザーとしての知識を生かし、日常の食生活の改善を行い市民の皆様を健康にします。



おかもと
岡本 としゆき
【51歳】
公明党公認

『現場主義』の行動力！

【ごあいさつ】市議会議員として市政に選んでいただき2期8年、皆様の真心のご支援をいただき頑張ることができました。なかでも1000件を超える市民相談など1人1人の声に耳を傾け取り組んでいった結果多くの実績をつむことができました。これからも、公明党の持つネットワークと自らのフットワークを発揮し、『住みやすいまち南足柄』『未来に希望溢れる南足柄』の実現に向け、全力で現場主義に徹して市民の声を市政に反映して参ります。何卒、皆様の一層のご支援を心からお願い申し上げます。

実現しました！

- 学校のICT（情報通信技術）環境整備を推進
- 市内小中学校のトイレ洋式化とエアコン設置
- 『高齢者肺炎球菌ワクチン接種』の助成と各種がん検診の推進

挑戦します！

- ◇保育の充実とともに保育所待機児童対策に取り組めます
- ◇高齢者の人感センサー等による安否確認やICTを活用した支援サービスを充実します
- ◇防犯対策の強化に街頭緊急通報装置を設置します



無所属
おしろ あきら
生沼 章

行政改革は、組織と人の改革から

現在の南足柄市経常収支比率は、96.9%（県内平均92.6% 27位/34市町村）と人件費・公債費等経常経費の割合が高いため、市の財政は弾力性がなく、公共建築物・上下水道・道路・橋等施設整備への維持補修管理対応や、地方創生・高齢者等の福祉・子育て支援対策等新規事業への対応が、難しい現状です。

今、時代にあった諸政策が柔軟・迅速に実現できるよう、積極的な行政改革が、求められています。

私は、根本的な行政改革が実現できるよう、次の2項目に取り組みます。

1 経営品質の導入

職員全員が、市の目指すべき理念を共有し、共通認識のもと、主体的・能動的に「気づき・考え・実行する」というシステムを構築します。（この取組は、多くの民間企業と一部の地方自治体も導入し、その成果は実証されています。）

2 組織の簡素化

全一般行政職の中で、班長級30%、課長級19%、部長級6%合わせて55%という現体制は、どのような理由があろうとも多すぎます。

管理職を削減し、本来あるべきピラミッド型のすっきりとした組織にします。

（詳細はホームページに掲載 <http://www.akiraoinuma.jp>）

◎プロフィール◎
県立小田原高等学校卒業 中央大学法学部法律学科卒業
横浜市役所に 総務課長・保険年金課長・納税課長・地域振興課長・図書館長等歴任

平成27年4月26日

南足柄市議会議員選挙

選挙公報

南足柄市選挙管理委員会

執行

すべては南足柄のために

未来を担う子どもたちを、守り育てる地域社会の実現
明るく豊かで活気あふれる南足柄を目指して
星崎けんじは『責任世代』として発言します！

子育てしやすい街づくり

働きながら子育てできる環境づくりを
若い世代や地域の人達と一緒に考えて
『あしがらっ子』を育てます！

次世代を見据えた環境づくり

次世代を担う人達が市政に興味を持ち
積極的にまちづくりに参加してもらう
仕組み作りをします！

活気あふれる故郷づくり

議員の職を通して出会った方々と一緒に
色々な企画を考え実践し地域を活性化し
子ども達の『南足柄が大好き！』という心を育みます

南足柄が大好き！



ほしざき
星崎 けんじ
四十二才

私が目指す最重要課題

- ※ 活気あふれるまちづくりに必要な雇用の促進 → 箱根への道（南箱道路）の活用によるまちづくりの推進
 - ※ 産業集積（レジャー）構想地域への企業誘致、観光事業による交流人口増加による雇用の拡大
 - ※ 子育て支援、教育、福祉施策の充実 → 待機児童対策、小児医療費の無料化を中学3年生まで拡大
- 教育環境の充実と人間教育、高齢者の健康、生きがい、障害者支援等、医療、福祉制度の充実。

◆ 私は、皆様の声に耳を傾け、満足のいただける活動をお約束します。



無所属
石田 ひさよし

地方創生にむけて「どうする南足柄！」

「夢と、希望と、生きがいのもてる街づくり」を！

格差社会が進む中で、社会的に弱い人に光が当たる行政を目指して、共に幸せを感じる共生社会の実現に向け努力します。また、市民が豊かさを実感するため、国が進める重要施策の「地方創生」に本市が戦略を立てて取り組み、神奈川県が進める「地域活性化プロジェクト」に積極的に参画することで、本市の資源（強み）を発掘し、活用する努力を行います。

ふるさと創りは人づくり

もっと安全・安心な暮らしの追求

- 豊かな自然と伝統文化を次世代に伝え残す
- 自治会、子ども会、老人会などの地元組織の活性化
- 虐待（高齢者・児童・障がい者）被害者が発生しないまち、しくみ

介護する不安と介護される不安のないまちづくり

- 介護関連情報の周知を深め、効果的な介護保険利用を促進する
- 公的で安価な介護施設を増やし、雇用も生み出す

里地里山を活用した産業活性化

- 南箱道路の開通と観光資源や農林資源を活かした6次産業の創造
- 『本病施策』に連携した「かながわの里山＝南足柄」施策の創造

子育て、教育環境の充実

- 女性の社会進出を後押しする子育て支援策の推進
- 学校施設等の環境改善

市民が誇れる地方自治の実現

- スピード感を持って変化に対応する行政への取り組み
- 議会報告会の開催

プロフィール

1959年9月8日生まれ 55歳
 南小、南中、小田原高校 卒業
 1983年 学習院大学理学部化学科 卒業
 株式会社 フジカラーサービス 入社
 社会福祉法人 富士白苑 入社
 2014年 株式会社 鈴木農園 入社

ボランティアなど
 1994年 ファイヤージャガーズ 父兄コーチ
 2002年 日韓共催サッカーWcup 札幌会場報道関係ボランティア
 2004年 札幌雪祭り 雪像づくりボランティア
 2012年 南足柄市総合計画審議会委員
 2014年 飯沢自治会副公民館長



無所属
池田 しんいち
55歳

南足柄市は、首都圏近郊に位置しながら、山・川・風景・空気・水・田畑に恵まれ、田舎・田園のにおいと素朴さが漂っています。天賦の条件を活かし、市民がお宝のように大切にされ、一人ひとりがお宝のようにキラッと輝く郷づくりを!!

「宝人の郷」づくり

政治信条
☆ 理不尽・不条理を断る
☆ 質素倹約、しがらみなし、利害考えず、人に媚びず
☆ 行動や判断の基準は「市民の幸せ」「弱者の目線」



【プロフィール】
 ◆ 岡本幼稚園・小学校・中学校卒業
 ◆ 1972年 小田原高校卒業 ◆ 1976年 早稲田大学法学部卒業
 ◆ 1976年 富士フィルム入社
 ◆ 2000年 経営塾卒業（尾崎行雄記念財団主催の政経勉強会）
 ◆ 2010年 富士フィルム人材開発センター退職
 ◆ 2011年～南足柄市議会議員



いしかわ
石川 貴久雄
(61歳)

あしがらに「賑わいと活気を」
 少子高齢化に起因する人口減少をどう食い止める、人口増につなげるかが南足柄市の最大の課題です。

一、災害に「つよいまち、住みたいまち」で定住促進
 地形上から比較的災害の少ないまち、その利点を活かして緻密な防災計画で防災力を向上させ、「日本一安全なまち、住みたいまち」にする。

二、なぜか南足柄に行く人と元気になるまちに
 「県西地域活性化プロジェクト」の未病センターを誘致し、身体に活力を与える食でもてなし、入浴剤等の健康加工品販売で6次産業化を進める。

三、着地型観光で年間に二百万人の観光客を誘致する。
 お定まりのツアー客が減少し、自分の好み合った観光客が増えています。
 メジャーな観光地でもない南足柄でも、泊りは箱根で昼間は足柄で花紀行散策や体験農場で汗を流し、お土産をゲットする。



無所属
渡辺 円一

安心安全の街づくりを掲げ、二期八年間議員活動にまい進してまいりました。国は、「地方創生」を課題とし、神奈川県はこの県西地域を「未病の郷」と位置付け、この地域に注目しています。この流れを確実に捉えて、頑張りたいと思います。

◆ 次の四年間で実現したい事！

- ◎ 仮称大型直売交流センター（道の駅）の完成
- ◎ 足柄産業集積（レジャー）構想の進展
- ◎ 子育て支援のために中学生までの医療費の無料化
- ◎ 学童保育への補助率を50%に
- ◎ 地蔵堂・矢倉沢・内山・苅野地区を東箱根の玄関口とする構想に向けての提言

東京農業大学卒 六十五歳 無所属 市議二期
 主な職歴 総務福祉常任委員 議会運営委員長 副議長



無所属
内田 克己

身近な地域を『げんき』に取り組んでいます。次のことをめざします。

- ◆ 生活重視・雇用の創出をめざします。（地元企業との産・官の連携）未利用エネルギーの地産地消。地下水を利用した再生エネルギーの展開。
- ◆ 福祉・教育の充実。こどもセンター・学校・公共施設等の一体化による利用方法の検討。障害者・高齢者を孤立させない地域福祉を推進します。全国に誇れる教育のまちづくりの推進。子育てママ・パパのための子育て支援新制度の積極的展開を推進します。
- ◆ 議会改革をめざします。議会基本条例を制定し開かれた議会とします。議会報告会を開催し身近な開かれた議会をめざします。議員政策提案や条例化を積極的に推進します。



ほしざき
保 田 けんいちろう

元気な住み良いまち、明るく楽しい地域をめざして
 みんなでつくる、時代をはねのけ住民が幸福なまちを。

- 一 健康産業と環境産業、観光で活力を。国県の施策は活用する。
 ■ 先進医療産業を誘致 ■ 再生エネルギー事業育成 ■ 農林業支援
 ■ 観光スポット、自然と歴史名跡、里山を活かす ■ 伝統芸能を継承発信
 ■ 南箱道路を活かし、市民自身が楽しめる観光を創り出す。
- 二 社会保障が縮小し市町村の責任が増します。安心安全に暮らしたい。
 ■ こども子育てに本気の支援。待機児童ゼロ 認定子ども園推進
 ■ 学童保育充実 子育ての悩み相談 子育て世代の定住策
 ■ 高齢者、障害者の安心のため、医療と介護の連携と、活動、生活支援
- 三 役所の壁を無くし行政と議会を市民に近づけます。
 ■ 説明責任を必須とし審査する。■ 役所用語を翻訳した議会便りに。
 ■ 議会の市民への報告と意見交換の場を常設する。



無所属
滝本 たえ子
六十五才

議員報酬削減。中学3年生までの医療費の完全無料化。防災防犯を進め安全な街づくり。荒廃地の解消。ごみゼロをめざし自ら回収する事を続けます。

無所属
すずき かつひこ 67才



無所属
すずき かつひこ
67才